

経営者のための実用占星術

アドバンスコース

Lesson08

第7話のおさらい

- セールス
- マーケティング
- エlementセールス
- 月星座トリガーセールス

第8話のテーマ

- リーダーシップ
- フォロワーシップ
- マネジメント

なぜリーダーシップが重要なのか？

- **会社、組織、コミュニティのリーダーとしてチームをまとめていくためにはリーダーシップが必要**
- **今現在、リーダー的な役職の人はもちろん、リーダーという立場にない人でもリーダーシップを身に着け発揮する必要がある**
- **→いつどこでリーダーを任されることになるかわからないから**
- **メンバーであるうちにリーダーシップを発揮する訓練をしておけば、いざ自分がリーダーになる時にすぐにギアを切り替えることが出来る**

リーダーシップ

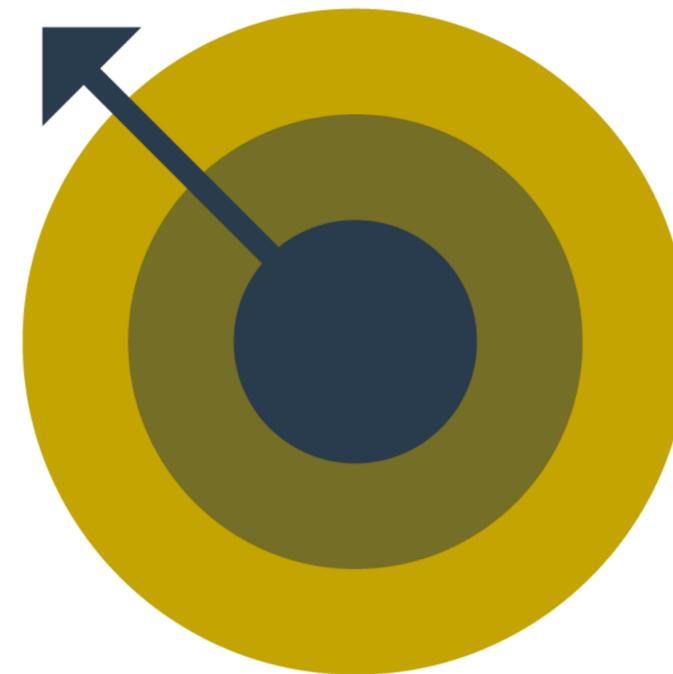
- **リーダーシップの定義**
- **「統率力」「指導力」「目的達成」「集団維持」**
- **ピーター・ドラッカーによる定義**
リーダーシップは生まれ持った資質ではなく **「仕事」**
リーダーシップは地位や特権ではなく **「責任」**
リーダーシップは **「信頼」**
- **“先頭に立つ人間が持つマインドセット”**

リーダーとは？

- **リーダーは導く人、リーダーシップを持った人**
- **自らリーダーになりに行く人、割り当てられてリーダーになる人**
- **自分から始め、勝手に責任を持って遂行する人**
- **チームをまとめ、目的達成のために最適な指揮と資源配分をする人**
- **立場・役職は人を変える、力を与える**

ゴールデンサークル理論

- 「Whyから始めよ」 by サイモン・シネック
- Why : なぜ? : 目的、意義、ヴィジョン、必要性、信念、価値観
- How : どうやって? : 手段、能力、方法論
- What : なにを? : 行動、商品、サービス
- この順番が共感を生む
- 普通は逆をやってしまう



- Why
- How
- What

持ち味を活かす

- **いわゆる「リーダー要素」を持った星座が効いていなくてもリーダーシップは発揮できる**
- **それぞれのホロスコープに現れる強調された要素を活かしてチームメンバーをサポートする**
- **ある人は引っ張り、ある人は後ろで支え、ある人は温かく見守る**
- **それぞれ得意なリーダーシップの形がある**

12星座別リーダーシップ

- **星座ごとの強みを活かしたリーダーシップ**
- **先頭に立って旗を振るだけがリーダーの役割ではない**
- **それぞれの長所を活かして自分なりのリーダーシップを発揮する**
- **自分と同じ星座の要素を持った人の手法やスタイルを参考にする**
- **理想とする人、憧れの人、のやり方を真似るところからスタートし、徐々に自分らしさを加えていく**

牡羊座

- **失敗を恐れず突き進んでいく行動力や、人の上に立ちたいというエネルギーで積極的に周りを引っ張っていくリーダー**
- **未開拓領域を切り開く、言い出しっぺになる、先頭に立つ**
- **No.1になるために、あり続けるために先頭を目指す**
- **注意点：突っ走りすぎ、せっかち過ぎ**

牡牛座

- **着実に堅実に継続していくエネルギーや地に足ついた現実感覚でチームの活動に一貫した強固な芯を与えるリーダー**
- **お金の守りを固める、環境を整える、資源を配分する**
- **コツコツ継続する、着実に積み上げる**
- **注意点：保守的過ぎ、ケチ過ぎ**

双子座

- **フットワークの軽さや情報感度の高さ、コミュニケーション力を活かして情報共有や意思疎通の要になるリーダー**
- **最新情報やうわさ話まで幅広くチェックし素早く共有**
- **軽妙で柔軟な舵取り、器用さで多方面をカバー**
- **注意点：喋り過ぎ、フラつき過ぎ**

蟹座

- **繊細さや面倒見の良さを活かしてメンバーの感情や生活面をケアしたり、
教え育てる事でチーム全体の力を向上するリーダー**
- **見守り世話を焼くお母さんポジション**
- **内側の結束を固める、感情を共有する、一致団結して敵と戦う**
- **注意点：身内で盛り上がりすぎ、外を敵視し過ぎ**

獅子座

- **理想や情熱に向かってブレずに自分の意見をハッキリ主張し、器の大きさや存在感、創造性を兼ね備えた親分肌なリーダー**
- **ドシッと構えた頼れるリーダー像**
- **ヴィジョンを示す、大風呂敷を広げる、注目を集める**
- **注意点：風呂敷広げすぎ、偉そうにし過ぎ**

乙女座

- **高い洞察力や分析力、問題解決力を発揮し今あるものをより完璧なものにしようとする実務かに優れたコンサルタイプのリーダー**
- **分析力や実務能力でチームをカバー、ミクロなチェックでミスを削減**
- **全体のスケジュールやメンバーの体調管理**
- **注意点：細か過ぎ、口うるさ過ぎ**

天秤座

- **持ち前の社交性を活かして人脈を広げたり人間関係のバランスを取って調和をもたらし人と人をつなげていく人ありきのリーダー**
- **チーム内の和、チームの内と外の和を図る、調和をもたらす**
- **華やかさ、人当たりの良さ、冷静さ、客観的な視点、バランス感覚**
- **注意点：見栄え重視し過ぎ、社交的過ぎ**

蠍座

- **不屈の精神力と自己コントロール力を持ち深い集中力と本質を見抜く洞察力を武器に慎重に戦略を練って確実に遂行するリーダー**
- **何があっても折れないメンタルタフネス、情報コントロール**
- **本質を深掘り、強烈な目的遂行意識**
- **注意点：抱え込み過ぎ、秘密主義過ぎ**

射手座

- **飽くなき冒険心と知的探究心を発揮し発信力を武器に周囲の世界観を広げていくおおらかでポジティブで快活なリーダー**
- **ダイナミックさ、チャレンジ精神、ハッキリした意見と方向性の提示**
- **細かいことは気にせずどんどん突き進むバイタリティと情熱**
- **注意点：細かいこと気にしなさ過ぎ、雑過ぎ、冷めるの早過ぎ**

山羊座

- **計画力と実行力を武器にアイデアを具体的に現実に落とし込んでゴリゴリ形にしていく建設会社の社長のようなリーダー**
- **行動計画、資源配分、無駄のカット、効率化**
- **真面目、ストイック、達成への欲求、責任感**
- **注意点：基準高過ぎ、権威的過ぎ**

水瓶座

- **既成概念に囚われない革新的なアイデアを持ち前の揺るぎない知性を活かして世のため人のために実行する個性派リーダー**
- **常識を打ち破る、伝統にとらわれない、それぞれの個性を活かす**
- **合理性、助け合い、科学的でフラットな視点**
- **注意点：エキセントリック過ぎ、理屈っぽ過ぎ**

魚座

- **持ち前の共感力や想像力を活用して周囲の潜在的な感情や欲求を感じ取りクリエイティブなアイデアを生み出すリーダー**
- **理想の追求、メンバーへの共感とヒーリング**
- **人情、一体感、チームのために尽くす**
- **注意点：自分を犠牲にし過ぎ、スピ過ぎ、共感し過ぎ**

融合リーダーシップ

- **1つの星座の要素だけではなく複数の星座の要素を活用する**
- **「太陽×月」が基本で、ASCや他の個人天体（水星、金星、火星）の要素も融合していけばさらにオリジナリティを発揮することになる**
- **それぞれの強みを伸ばして掛け合わせてさらに尖らせていく**
- **リーダーの弱い部分はメンバーにカバーしてもらう**

フォロワーシップ

- チーム運営においてはリーダーシップと同じくらい「フォロワーシップ」が重要
- メンバー自身がチームの成果を最大化するために、自律的かつ自主的にリーダーや他のメンバーに働きかけ支援すること
- いわゆる「当事者意識」「経営者目線」「責任感」
- フォロワーシップはチームメンバー全員に求められる

リーダーシップとフォロワーシップ

- **車の両輪のような関係**
- **組織が出す結果に対してリーダーの影響力は10~20%、
メンバー/フォロワーの影響力は80~90%
→より現場に近いメンバーの行動やあり方が重要**
- **リーダーがビジョンを示し、メンバーが実行に落とし込む**
- **リーダーが意思決定し、メンバーは健全なフィードバックをする**
- **→リーダーも完璧な存在ではないので、必要に応じて提言をする**

5つのフォロワータイプ

- **1：模範的フォロワー**：単なる批判ではなく、建設的な提言をリーダーに行いながら組織に貢献することができる、最も理想的なフォロワー
- **2：孤立型フォロワー**：批判はするが組織への貢献意欲が低いため、自らは実行しない評論家的な立ち位置
- **3：順応型フォロワー**：リーダーの決定や指示に従順に従うフォロワーです。一見すると扱いやすく見えるが「指示待ち人間」「イエスマン」である点はデメリット
- **4：消極的フォロワー**：自分の意見もなく組織への貢献のための行動もしないという、組織に在籍はしてはいるものの、存在価値を発揮できていない、実質的にはフォロワーとは呼べない立ち位置。
- **5：実務型フォロワー**：自身の業務範囲内の仕事はやる一方で、それ以外については積極的に関わることがないフォロワー

星座別フォローシップ

- → **基本的にはリーダーシップと同じ強みの発揮の仕方**
- **メンバーという立場でリーダーの補佐をしつつ、チーム全体の成果を高めるために自分の持ち味を生かして最大限に貢献する方法を考えて実行する**
- **特定の局面や場面で臨時のリーダー的ポジションを任されることもある**

マネジメント

- リーダーの重要な仕事の1つがマネジメント
- 「見込み客集め」「コンバージョン」「新商品開発」と同列に並ぶ
ビジネスを構成する重要な要素
- 資源管理、進捗管理などの管理業務が主な仕事
- リーダーならではの視点と権限でチームの
「バランス」と「偏り」を意図的にコントロールする

エレメントマネジメント

- チーム内での「火・地・風・水」のバランスを意識する
- ビジネスを行っていく上ではどの要素もまんべんなく必要
- 個人ビジネスの場合は自分で意識してやる
- チームで取り組む場合は全体の状況をリーダーが見て適切に補完する

エレメントマネジメント

- **火：理想、情熱、ヴィジョン、モチベーション、クリエイティビティ**
- **地：現実感覚、計画、進捗管理、資源配分、財務会計、備品供給**
- **風：チーム内外のコミュニケーション、客観性、法務、PR、コンサル**
- **水：チーム内外の感情的配慮、結束を固める、共感、ヒーリング**

クオリティーマネジメント

- **活動宮、不動宮、柔軟宮の3つのバランスを取る**
- **メンバーそれぞれの星座の要素と照らし合わせながら適材適所に配置するために参考にする**
- **活動宮：企画、営業などのどんどん仕掛けていくポジション、外回り**
- **不動宮：堅実さが求められる実務系ポジションに最適**
- **柔軟宮：現場対応やカスタマーサポートなどの柔軟性が必要なポジション**

終わりに